



2012～2013 年度
国際ロータリー会長

田 中 作 次

Weekly Report Niigata



2012～2013 年度
新潟ロータリー会長

下 岡 正 八



奉仕を通じて 平和を

2012～13 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC 10 月第3例会 (2012.10.16) No.2964

(1) ロータリーソング「我等の生業」斉唱

(2) 下岡 正八会長挨拶

問題解決

現状分析ではなく、どうやって問題を解決して行くか、ということだといわれています。誰にとって何が問題かは別として、K.ブランチャードが、問題とはあるべき姿(抽象的な目標)と現状(具体的なデータ)とのギャップが問題で、そのギャップを埋める方策が解決策になる、といっています。

しかし、あるべき姿(夢・理想・目標)は人によって異なります。それを知識駆動型あるいは概念推進型処理といって、トップダウン(下降型)で特定の人々の考えや体験をもとに処理(解決)されます。

一方、現状(現実)も置かれた人の立場により異なりますが、データ駆動型の知識処理あるいはデータ推進型処理といってボトムアップ(上昇型)で、入力情報を分解したり再構築したり、科学的根拠にもとづいて理論構成されますので、多くの人々の意見になります。

我国では、どちらが正しいかといった議論をしますが、ブランチャードの理論以外にも問題解決方は沢山あります。

あるべき姿の夢・理想・目標といった言葉は、意味をもつが同列ではありません。

◎夢(幼)は、睡眠中の問題で現実ではありません。REM 睡眠とは、ラピッド・アイ・ムーブメントの頭文字を取った言葉です。つまり幼覚の中で現れるの

が夢で、現実とは並べられません。

◎理想 人間の理性と感情を十分に満足させる最も完全な状態だとすると、実現することが可能なか不可能なのかの境界で、同等の意味を持ちません。

◎現実 現在実際に存在していること。事実として目の前にあらわれているものごと、状態をいいます。しかし、言葉や象徴によってさえも表しえない知識(暗黙知や不変項)は、現実としてどのように説明されているのか、全くわかりません。

◎アルゴリズム 問題を提示した際に正解(解)が保証、用意されているので、答えを導き出すことが可能。算術・数学の問題を解決するための計算過程。

◎ヒューリスティクス 発見的知識探索法。正しい答えに辿り着く保証はないが、相対的に手軽に利用できる能率的解決法。

(3) ビジターの紹介

・松本 英明君(浪江 RC)

(4) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(後藤 司郎委員)

鈴木 滋弥君 後藤 司郎君

米山奨学会寄付発表(徳永 昭輝委員長)

井上 裕詞君 菊池 武人君

小木順一郎君 後藤 司郎君

(5) ニコニコボックス紹介(照内 太郎委員)

・塚田 正幸君

① 先日会員の新潟調理師専門学校の吉田さんのお母様 吉田育子校長から震災被災地、石巻市の復興を目指す被災者グループが造っている品々を本当に沢山購入して頂きました。その温かい志に心から感謝します。ありがとうございました。

② 昨日携帯電話を思い切ってスマートフォンに換えました。勿論NTTドコモ製です。やっと息子達に追いつきましたが高機能過ぎて当分使えそうにありません。

(6) 幹事報告(宇尾野 隆幹事)

・ガバナー事務局より下記のようにガバナー月信購読のおすすめの案内がありました。ネット環境が整っておらず、購読を希望される方は新潟RC事務局にお申し出ください。

只今進めておりますガバナー公式訪問等で感じたことの一つに、月信の発信がインターネットとなつてから、会員に読まれていないケースがあるのではと心配されます。「月信の購読」をお願いします。

(7) 職業奉仕月間に因む話

「子宮頸がん～ワクチンで予防できる時代に～」

とくなが女性クリニック院長 徳永 昭輝君

(8) 本日の出席率 69.52 %

(2週間前メーク後 80.46 %)

10月23日の例会予定

月見例会

新潟ロータリークラブ会員専用ホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/member/>

会員専用ページログイン情報

ユーザーID niigata

パスワード rcrerc

コラム

株式会社 損害保険ジャパン

新潟支店長 武田博之

「我が家の長男 バーディ、長女 姫」

我が家の長男バーディ(アメリカンショートヘア、10歳)は8kg、長女の姫(ミニチュアダックス、7歳)は7kgあり、私に似て(?)大型です。

「犬と猫で仲はいいのですか?」とよく聞かれますが、我が家の両人は一日一回は取っ組み合いをします。たいがい「私が一番よ」の姫が、「わが道を行く」バーディにちょっかいを出し、バーディが無視すると姫がエスカレート、そのうち取っ組み合いになります。でも、お互い甘噛みで爪は出さず、喧嘩のルールを守りながらじゃれあっているようです。時には仲良く並んでお腹を出してゴロンしています。

わが夫婦はこの子達のおかげで会話も弾み仲良くなりました(笑)。

とっても愛らしく、安らぎと癒しを与えてくれる我が家の長男と長女です。

